

鶴見区区政会議 令和元年度第3回防災・防犯部会議事録（要旨）

1 日 時 令和元年12月16日（月） 19時00分～20時59分

2 場 所 鶴見区役所 4階402会議室

3 出席者

（委員）

西村部会長、内野副部会長、三野委員、倉谷委員、島崎委員、田中委員、鎮西委員、
宮本委員

（区役所）

嶋原市民協働課長、尾崎市民協働課長代理、家熊市民協働課担当係長、
黒田市民協働課担当係長

4 議 題

- 1 令和2年度鶴見区運営方針（素案）について
- 2 区政会議における主な意見の進捗状況について
- 3 その他

5 議 事

（1） 区政会議委員自己紹介

（2） 区役所側自己紹介

（3） 部会長、副部会長選出

（4） ・令和2年度鶴見区運営方針（素案）について（災害に強いまちづくり）

➤ 委員からの質問・意見等

- 災害発生に備えたエアコン設置体制について教えてほしい。
 - 令和2年度から設置し、3年度には全中学校へ設置される予定である。小学校については未定である。
- 小学校から避難所開設を行っていくことが基本だと思うが、なぜ中学校が優先されたのか。
 - 中学校で行っているクラブ活動等における熱中症対策もあると聞

いている。

また、暑さ対策として、区独自で令和 2 年度にスポットクーラーを各小学校へ配備する予定である。

- 私の地域で 11 月に防災訓練を実施したが、参加者数が減少し、また、高齢者の参加割合が高く若い世代が少ない。若い世代にも防災訓練に参加してもらえるよう区の広報紙や SNS 等で防災についての広報を行ってほしい。
 - 今後は区ホームページ等も活用し広報に努める。また、若い世代が興味を持って参加するようなアイデアを危機管理室のアドバイザーにも相談する。
- 取組によりめざす指標に安全・安心フェスタへの参加者 5,000 人以上とあるが、鶴見区の人口の何割が参加すれば防災の役に立つのか、地域で防災に対する知識を何割の人が持てばいいのかということがわかっておれば、それをめざしていくことができるが、それがわからない。
 - 安全・安心フェスタについては、まず、家族で参加していただき自助について学ぶことを目的の一つにし、実施している。
- 防災訓練への参加呼びかけは町会役員が行っているため、どうしても高齢者が多くなってしまう。また 30 代、40 代の方は訓練に参加することにより、町会の役員をやらされるとの思いもあり参加しない。ゲームや運動会的な子どもが参加するような防災訓練をすれば、保護者も参加するのではないか。

また、区全体の避難訓練の実施も必要だと思う。

 - 地域で区民と高校生がバケツリレーで競争する形を訓練の中で行ったところ大変盛り上がった実績がある。今後、このようなゲーム形式の訓練について検討していきたい。
- 現在、任務分担された状態から避難所開設運営訓練は実施されているが、実際の災害を想定しさまざまな設定のもと、事前に決めずに集合するところから訓練を検討する必要があると思う。
 - 鶴見区では地震による津波被害より家屋倒壊の危険性が高いことから、夜間、休日の発災を視野に地域での初動体制を整えることを目的に避難所の開設運営訓練を実施している。

各班に複数名配置することや他班の動きを見える化し、発災時対応できる体制づくりに努めている。
- 私の町会では、自分たちがどこに避難すればいいのか話し合いをしたが、わからない人が大勢いると思う。もっと防災訓練に参加するようアピールが必要だと思う。

- 土曜授業等で子どもを学校から避難所に連れて行く取組みにより、子どもは避難所を覚えることができ、子どもを迎えに来た保護者も避難所を覚えることができるのではないかと考え、学校にお願いしている。
- 自主防災組織に一番近い存在である地域の災害救助部の防災リーダーの研修は消防署での実地訓練のみである。避難所開設なども含め研修内容の見直しが必要だと思う。

・令和2年度鶴見区運営方針（素案）について

（街頭犯罪・交通事故の少ないまちづくり）

➤ 委員からの質問・意見等

- 広報つるみに「鶴見区役所ツイッター」のQRコードが毎月掲載されているが、鶴見区役所ツイッターでは街頭犯罪の発生状況を発信しているということが記載されていない。そういうことを周知する必要があると思う。
 - ツイッターの周知の方法については、広報担当と相談する。
- 防犯カメラの耐用年数と耐用年数経過後の取替についてお聞きしたい。
 - 耐用年数は6年である。取替については、台数にも制限があるが、地域からの要望に基づき対応している。
- 防犯カメラのメンテナンスは地域に任せられているが、高額になるためほとんど行われていない。また、パイロットランプにより動作確認はできるが、SDカードが破損している場合もある。更に年度ごとに入札を行うため機種や鍵の形状が異なり管理に手間がかかる。
- 今年度の防犯カメラ設置、取替予算と台数を教えてほしい。
 - 予算は380万円ほどで、27台程度の設置となる。

(5) 区政会議における主な意見の進捗状況について

➤ 委員からの質問・意見等

- 危機管理室はハザードマップの更新を2年後に考えていると聞いているが、そうなのか。
 - そのように聞いている。更新分についても、現在と同様に区単位での作成となるため、危機管理室に対して細かいデータの提供依頼をしている。

(5) 事務連絡